



お知らせ

令和3年度 信州自然講座・第7回きずなフォーラム
「北アルプス北部の生物多様性と気候変動(仮)」

長野県の自然環境保全について当研究所の研究成果を紹介するとともに、その現状と課題、保全に向けた取組について、県民のみなさんとともに考えてきたのが信州自然講座です。平成16年度(2004年度)から県内各地で計26回(延べ参加者数2,566名)開催してきました。

本年度は、北アルプスの麓で、「きずなフォーラム」と合同で、以下の日程・会場で開催する予定です。多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時：令和3年11月23日(火曜日・祝日) 13:00-16:00

会場：白馬村ウイング21(ホール他)(12:00開場)

定員：150名(事前申込制)

主催：長野県環境保全研究所・信州生物多様性ネットきずな

共催：白馬村・長野県北アルプス地域振興局



会場外観(白馬村ウイング21)

プログラム(予定)

- 研究成果発表(研究所の講演、30分×3題)
* 北アルプス北部の自然環境保全
- ポスター展(30題ほど)
- 意見交換会(30分)



昨年の様子
(駒ヶ根地域文化センター 令和2年11月)

※新型コロナウイルス感染症防止対策

申込制：信州自然講座は従前より申込不要でしたが、昨年に続き今回も事前申込み制とし、参加は県内在住者に限らせていただきます。

定員：定員を150名(収容人数500名)とし、感染症拡大防止対策を実施します。

マスク：来場にあたってはマスクの着用をお願いします。

検温・消毒：受付には手指消毒液を設置し検温を実施いたします。発熱や風邪症状がある方の入場は、ご遠慮願います。

中止の場合：今後の感染症の広がりによっては、講座開催を中止・延期する場合があります。中止等のご案内は、研究所のWebサイト(↓)でお知らせします。

URL: <https://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/jisseki/koza/gakushukoryu/index.html>



お知らせ

山と自然のサイエンスカフェ@信州 (令和3年9月現在)

◆サイエンスカフェ

科学は私たちの生活に広く深く関わっています。しかし科学のことを考えたり話したりする機会はそう多くはありません。そこで科学についてくつろいだ雰囲気でも語り合うことを目的に世界各地で開催されてきたのがサイエンスカフェです。街中のカフェなどで参加者が対等に語り合う楽しさが魅力です。

「山と自然のサイエンスカフェ@信州」は、信州の大きな特色と魅力の源である「山と自然」をテーマに、平成26年度(2014年度)から昨年度までに51回開催してきました。

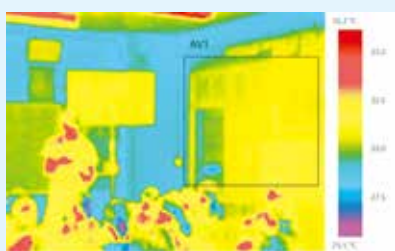
◆令和3年度(2021年度)の予定

回	テーマ	開催日
1	学校で熱中症にならないためには?	9月22日(水) 中止
2	カラマツで気候変動緩和(仮)	10月中
3	植物の自然史(仮)	12月中
4	古気候と信州の湖(仮)	1月中
5	生物多様性の現状と課題(仮)	2月中

ミニコラム 小学校の教室へクーラーを設置すると

長野市では、ほぼすべての小学校にクーラーが設置されていますが、全部の教室にあるわけではありません。調査したところ、クーラーありの教室ではクーラーなしの教室にくらべて壁や天井などの表面温度が約3℃低下していました。

(浜田 崇/自然環境部)



サーモカメラが捉えた教室内の温度分布

※新型コロナウイルス感染症防止対策

今後、新型コロナウイルス感染症拡大状況に応じてその都度開催方法を検討いたします。対面での開催が難しい場合は、Web会議ツール(WebExやZoom)を利用した開催も検討します。開催する場合はプレスリリースでお知らせするほか、研究所Webサイト等でもお知らせします。

* 日程・内容等について、今後変更する場合がありますので、あらかじめご承知おきください。